

## 令和元年度第2回熊本県糖尿病療養指導士研修会(報告)

主催 熊本県糖尿病療養指導士会

日時 令和元年11月23日(祝日) 8:50~16:30

会場名 熊本中央病院(大講堂)

### 午前の部《講演》

座長: 国家公務員共済組合連合会熊本中央病院 糖尿病認定看護師 川浪 美保先生

#### 1. 『糖尿病腎症の食事療法』

演者: 独立行政法人地域医療機能推進機構 熊本総合病院 管理栄養士 白坂 亜子先生

『糖尿病診療ガイドライン 2019』に沿って糖尿病食と糖尿病腎症食の違い、糖尿病腎症の食事のポイントについて日頃、患者さんへの指導に使われている資料をご紹介いただきながらわかりやすく解説いただきました。実際の病院食や実施されている調理実習、透析予防指導の内容もご紹介いただき、たいへん実践的な内容で参考になりました。



#### 2. 『熊本市 CKD 病診連携システムと糖尿病腎症について』

演者: 熊本市民病院 腎臓内科部長 宮中 敬先生

腎臓の構造、働きといった基礎知識から慢性腎臓病の実際、また熊本市 CKD 病診連携システムについて Q&A を交えながら楽しくご講義いただきました。また『よくある質問コーナー』として患者さんからよく尋ねられる内容についての医学的な解説は、療養指導の参考になる内容でした。



透析導入を減らすための糖尿病腎症の早期発見の重要性、重症化予防のポイントをわかりやすくご講義いただきました。

#### 3. 『糖尿病腎症重症化の予防—当院の取り組みについて』

演者: 独立行政法人地域医療機能推進機構 熊本総合病院 看護師 中村 友美先生

透析予防指導の評価、目標、看護の役割、看護のポイントについて解説いただきました。さらに熊本総合病院での透析予防指導の実際の取り組みについて、事例を挙げて詳しくご紹介いただきました。



12:10~12:50 昼食/製品紹介:『ニプロ元気ノート』について ニプロ株式会社

## 午後の部《講演》

### 4. 『チーム医療を用いたCKD 外来診療の実際とその重症化予防効果』

演者:医療法人海の弘毅会 新北九州腎臓クリニック 日本糖尿病療養指導士 看護師 案西 敦子先生

チーム医療の定義、構成とそれぞれの役割について解説いただきました。チーム医療でCKDの重症化予防をクリニックの外来診療で実際どのように取り組んでいるかについて症例を挙げて紹介いただき、また問題点も上げていただきました。

### 5. 『糖尿病腎症から透析導入時期を遅延するための支援』

演者:京都大学医学部附属病院 慢性疾患看護専門看護師 小江 奈美子先生

糖尿病腎症の各期における看護支援のポイントについてたいへん専門的に解説いただきました。

### 6. 『熊本県の糖尿病対策について』

演者:熊本県健康福祉部健康局健康づくり推進課 保健師 木庭 聡子先生

熊本県の糖尿病対策について①現状として寿命、医療費、糖尿病、特定健診結果などのデータについて解説いただきました。②糖尿病対策の取り組みについては、創作された『くまもと筋肉貯金体操』『くまもとスマート歩数計アプリ』の紹介、熊本型糖尿病保健医療連携体制整備の強化や熊本県糖尿病腎症重症化予防プログラムについて解説いただきました。



閉会の辞 企画責任者:医療法人財団聖十字西日本病院 糖尿病看護認定看護師 藤本 有紀氏

今回の研修会は149名のうち管理栄養士(栄養士)は54名の参加でした。看護師さん中心の研修会でしたが、糖尿病腎症の重症化予防について1日かけて幅広く学ぶことが出来ました。是非、今後の業務に活かしていきたいと思います。講師の先生方どうもありがとうございました。